

R7 稲作情報 + ^{ぷらす} ～乾田直播情報No. 1～



近年、佐城管内では乾田直播への関心が高まっています。実施面積についても増加傾向にあるため、今回より、乾田直播の情報提供を開始します。

○乾田直播の作業スケジュールについて

	乾田状態						水田状態		
時期	5 月					6 月		7 月	
	中旬		下旬		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬
生育			出芽前 3～4 葉期						
作業	前作 収穫	耕 起	播種 鎮圧	除草剤① 土壌処理	除草剤② 茎葉処理	入 水 ※	除草剤③ 初中期 発処理		
留意点	入水前は浸水しないよう、 排水対策を実施する。						以降の管理は、 基本的に移植栽培と同様		

※好天続きで圃場が乾燥している場合、入水後すぐには水がたまらないため、様子を見ながら数日は入水を続ける。その後、減水深が安定したことを確認してから除草剤(初中期一発剤や中後期剤)を散布する。

現在、5 月末頃播種した圃場では、5～6 葉期を迎えており、分けつ期～最高分けつ期となっている。有効茎が確保できた圃場では、中干を開始する。

○使用できる除草剤の例

	農薬名	時期	イネ科	広葉	特記事項
除草剤 ①	サターンバアロ	播種直後～稲 出芽前	○	○	
	トレファノサイド		○	×	ノビエのみに効果あり
除草剤 ②	クリンチャーEW	播種 10 日～	○	×	無人航空機による散布可
	クリンチャーバス ME		○	○	クサネムは残る
	ロイヤント乳剤	稲 3 葉期～	○	○	処理 3 日以内に入水必要

※この他にも使用できる農薬あり。

○留意事項

- ・ウンカ対策として、ルミスパンス FS などの種子処理剤を使用する。
- ・播種は、麦や大豆の播種機で実施可能。ただし、播種前の調整は必要。
- ・漏水防止のための鎮圧作業は、できれば播種との組み作業が望ましい。(播種直後は

- 土壌の水分条件が適正なため)土壌が乾燥しすぎても、湿潤すぎても鎮圧効果は薄い。
- ・移植圃場と比較し、肥料の流亡が多くなるため、生育に応じて追肥を実施する。
 - ・除草剤使用の際は、適用表（ラベルに記載）の適用品目（「直播水稻」）および使用時期（「出芽前」や「播種後〇日後以降」など）を確認し、適正に使用する。
 - ・前年作が水稻の場合、漏生稻が発生する可能性があるため、作付け品種は前年作と同一品種にする。

○実証ほについて

佐城農業振興センターでは、今年度より乾田直播の実証圃場を設け、生育調査等を行っています。現地の状況について掲載します。

5/3 1 播種・鎮圧作業（組み作業）	6/17 出芽後
	
6/20 入水後	7/8 除草剤散布後
	
実証圃場：佐賀市川副町 品種：さがびより 耕起：5/3 1 AM 播種・鎮圧：5/3 1 PM 出芽日：6/9 入水日：6/19 除草剤：5/3 トレファノサイド 6/23 アカツキ豆粒剤 7/1 ロイヤント乳剤	
ロイヤント乳剤により 枯死したノビエ 	